

第38回大会

日本思春期青年期精神医学会

Japanese Society for Adolescent Psychiatry

『思春期青年期の生活をとらえなおす』

2026年7月25日(土)・26日(日)

学会長 松田文雄 (松田病院)

大会長 河合健彦 (群馬病院)

会場 高崎市総合保健センター

1日目 7月25日(土)

西村 馨
(国際基督教大学)
早川 洋
(嵐山学園)
河合健彦
(群馬病院)

『思春期青年期の生活をとらえなおす』
シンポジウム

國分功一郎
(東京大学大学院)

『中動態、意思と責任、
行為のコミュニズム』
教育講演

松田文雄
(松田病院)

『若者と音楽』
★特別講演

当日参加 (後日オンデマンド付き)

	事前 申し込み	当日 申し込み
会員	10,000円	11,000円
非会員	11,000円	12,000円
大学院生	なし	1日 4,000円 2日 7,000円

後日オンデマンドのみ参加

会員 10,000円
非会員 11,000円

2日目 7月26日(日)

大橋良枝
(京都文教大学)
荒川美沙貴
(早稲田大学)
中村みどり
(Children's Views & Voices・
NPO法人全国子どもアドボカシー協議会)

奥村春香
(認定NPO法人第3の家族)

『支援のはざまにいる
若者について考える』
ワークショップ

斎藤佐智子
(群馬病院)
小平雅基
(愛育クリニック)

高橋周平
(群馬病院)
北原祐理
(筑波大学)
『メンタライジング・
アプローチの
アセスメントをめぐって』
★ワークショップ

Seth Aronson
(William Alanson
White Institute)

『「ワイルド・シングス」と
向き合う：
思春期グループの力と課題』
★特別講演

第38回大会ホームページURL：
<https://sites.google.com/view/jsap38th/home>



日本思春期青年期精神医学会
第38回ぐんま大会事務局
〒370-3516
群馬県高崎市稲荷台町136
群馬病院内
E-mail: jsap38th@gmail.com

揖斐衣海
(KIPP心理オフィス)

『メンタライジングによる
青年への支援 (MBT-A)
について』
★教育講演

Holly Dwyer Hall
(Anna Freud)

『青年期の社会的基盤形成における
メンタライジングの役割：
集団の力を引き出す』
★特別講演

藤平和吉
(利根中央病院)

『学校と医療のあいだ』
教育講演

成田秀幸
(ジニアそだちの
クリニック)

『子どもの生活と
児童精神科診療』
市民公開講座

★: オンデマンドを予定しています